

フリースクールオープンハウス開催!!

フリースクールという名前は知っているけれど、実際にどんなことをしているのか知らないという方も多いですね。「どんなところなんだろう?」「どんなプログラムをしているのか知りたい」なんて思ってくれる方もいるかもしれません。そんな方にも来ていただいて、フリースクールの日常を味わえる、フリースクールオープンハウスを開催します。地域の方や、フリースクールに興味をもって来られている皆さんに、実際に来てもらって、ここでやっている活動や、中の様子を見ていただければと考えています。

フリースクールで行っている、「宅配花屋～Berry Beans～」の紹介のブースがあったり、「資源回収」の

ブースでは、当日、古新聞などを持って来ていただければ、回収させていただきます。また、豚汁などの軽食や、子どもたちが考えたものを販売するブースもご用意する予定です。久々にフリースクールに

顔を出したいという方も、ホッと一息つきたい方も、みなさまに足を運んでいただきたいと思います。皆さまに来ていただければ、企画を創っている子どもたちの自信にもつながると思います。お待ちしております!!

フリースクールオープンハウス

●日時
11月23日(土) 11時～15時

●場所
フリースクールビーンズふくしま
福島市八木田字中島106-1

●内容
①フリースクールの活動紹介
②バザー
③軽食コーナーなど
その他、お楽しみイベントなども企画中!!

*駐車場などはございませんので、予めご注意ください。



これからの活動予定

- 11月23日(土)「フリースクールオープンハウス」
11:00～15:00 フリースクールにて
- 12月2日(土)「サポステ家族の集い」
13:30～15:30 矢剣会館
- 12月21日(土)「フリースクールクリスマス会」
場所未定

ご寄付ありがとうございます

土門良子様、鹿俣澄子様、
小野はるな様、齋藤由美子様、
佐藤廣美様、神山留利子様、
山田純様、高橋泰彦様、
大内友子様、遠藤和男様、
木村卓美様、石雲寺様、
緑の里クリニック様

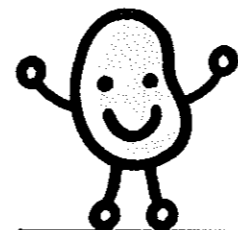


編集後記

矢剣町事務所では台所があるので、スタッフは思い思いに昼食を作ります。いつも同じメニューのスタッフもあれば、結構本格的に作るスタッフもいます。経

済を考えると断然作った方が安いですし、寒くなると野菜入れた麺類など暖かい汁物にすると本当にホッとします。今日もうどんをゆでながら、「仕事場

に台所は必需品だわあ…」とひそかに思っています。昼休み、こうした時間が持てるのはちょっと幸せですね。



ビーンズ通信

●発行日/2013年11月10日

Vol.60

●発行元
特定非営利活動法人
ビーンズふくしま
〒960-8066 福島県福島市矢剣町22-5 2F
TEL&FAX 024-563-6255
URL <http://www.k5.dion.ne.jp/~beans-f/>
E-mail info@beans-fukushima.or.jp

NPO法人ビーンズふくしまは、不登校の子どもやひきこもりの青年などに安心できる居場所を提供し、1人1人に寄り添って、ゆるやかな社会参加を促し、その自立を支援する、若者支援の理念に基づいて事業を展開しています。

若者サポートステーション

学校連携事業について

学校との連携を通して若者の支援を ～サポステ・学校連携推進事業～

学校卒業後、早期退職、次の就職未決定などを経て、若者が支援機関に現れるのまでに、時間がかかっている状況が全国的に見られています。この時間を取り戻すことは、本人的にも、社会的にも大きな負担となっています。知らないところに相談に行くことは若者にとってはハードルが高いため、どうしても時間が空いてしまうのです。そのため、在学中に相談機関・支援機

関にいる者の「顔を知ってもらう」ことが必要です。

こうした現状を踏まえ、厚生労働省は今年度、学校との連携体制を構築し、学校との切れ目のない支援を行うことにより、若年無業者の未然防止、若年無業者等の職業的自立支援の促進及び「貧困の連鎖」の防止を図るという観点から「サポステ・学校連携推進事業」を全地域若者サポートステーシ

ョン(平成25年度160か所)の中で実施することとなりました。

なお、今回、学校連携事業を実施するにあたっては、福島県教育委員会高校教育課のご協力、そして県北教育委員会及び県中教育委員会の皆様のご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。



福島 ふくしまサポステの取り組み

ふくしま若者サポートステーションでは、教育と支援機関の橋渡しとして、卒業後も引き続き生徒の皆さんを支援していけるように、在学中からスタッフの顔を知ってもらうため、4月から各学校に入らせていただいています。

具体的には、県北地域にある定時制高校で「『今とこれから』を考えてみよう講座」を実施しています。1・2年生クラスでは、前段となるコミュニケーション講座をワークショップという

形で、楽しみながらクラスメイトとのコミュニケーション体験を実施しています。3年生クラスでは、「働く」ことや「これから」のことを具体的に考えていくことができる講座として、どんな職業があるか、ひとり暮らしにかかる生活費には何があるか等を考えるワークショップを実施しています。

生徒の皆さんの笑顔に伝えられるよう、スタッフ一同取り組んでいきたいと思っています。



郡山 こおりやまサポステの取り組み

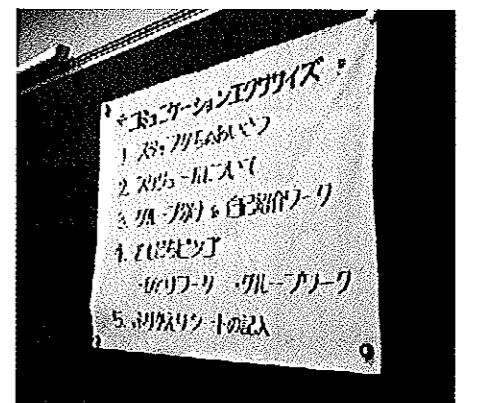
こおりやま若者サポートステーションでは、高校から専門学校、大学まで幅広く教育機関との連携をさせていただいております。この半年間において、新卒採用のミスマッチや早期離職を防ぐために夏休み期間中の就労体験や、授業中の出張キャリア講座を通して、より実践的な就職活動のサポートを行ってきました。

また、学校卒業後も「就職・転職活動で困った時はサポステ!」と認識し

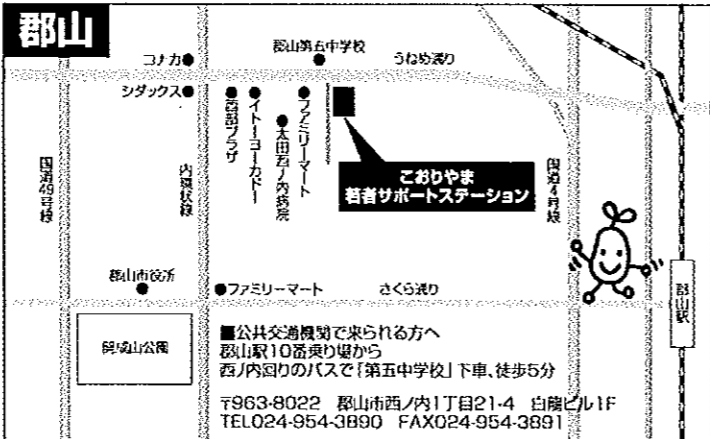
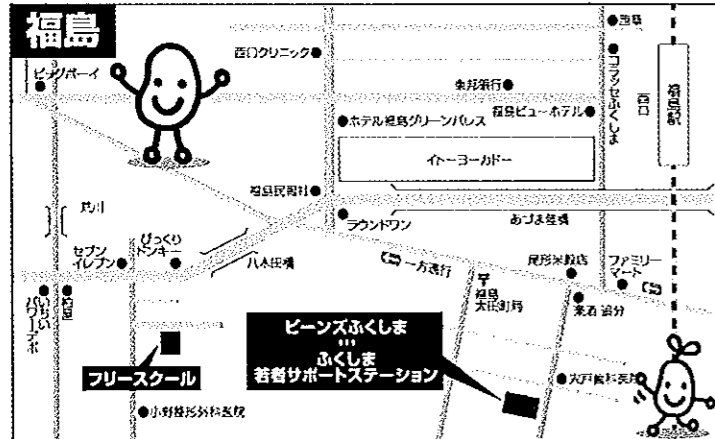
ていただくために、「顔の見えるサポステ」として在学生と一緒にボランティア活動をしたり、生徒の企画する文化祭に参加したりしています。

これらと並行して、職員会議後の事業説明会や、保護者会での個別相談会の機会も頂いています。こういった在学生の支援のためには、先生・保護者の方との協力が何よりも必要不可欠です。

今後も、生徒をサポートする「第3



の大人」としてご理解を頂きながら、若者の無業化の未然防止に努めていきたいと思っています。



インターネットで知る「ビーンズ」の世界。

ビーンズのことをまだご存知ない方も、すでにご存じのみなさんも、通信ではお伝えきれないインターネットの中に広がるビーンズの世界をぜひご覧ください！
普段インターネットをされない方もこの機会にぜひ！



ビーンズふくしま公式 facebook ページ

ビーンズでの出来事や、ブログの更新情報、関係する他の団体の情報などが載っています。登録しなくてもページを見られます。登録すると「いいね!」ボタンを押したり、コメントを投稿できます。皆様のリアクション、お待ちしております。

<http://www.facebook.com/#/beans.fukushima>



ビーンズふくしま公式 Twitter アカウント

Facebookと連動して、ビーンズの情報発信しています。こちらでも登録しなくてもページを見られます。アカウントを持っている方はぜひフォローを。あなたのタイムラインにビーンズの情報が届きます。

https://twitter.com/beans_fukushima

フリースクール ブログ

フリースクールの日常のそいってみませんか？ブログでは、居場所での活動風景や、イベントの様子などをご覧になることが出来ます。きっと、居場所のワクワク感が伝わってくると思いますよ。更新はゆっくりですが、コメントやイネを頂ければ、うれしいです。

<http://ameblo.jp/usagltokame009/>

理事長の想い

ビーンズの理事長が2009年に受けたインタビューです。3本に動画が分かれていますが、2本目の3:35から不登校の子を持つ親の気持ちを熱く語っています。



http://www.youtube.com/watch?v=W_mx0AzpCa0



よりそい(内閣府)

不登校・ひきこもりに対する民間支援団体の活動事例集

ビーンズのこれまでや、大切にしていること。震災前のもので、その思いは今も同じです。ビーンズのことをより深く知っていただけるページです。



http://www8.cao.go.jp/youth/kenkyu/yorisoi/html/3_04.html

うつくしまふくしま 子ども未来応援 プロジェクトブログ

仮設・借上げ住宅で避難生活をしている子どもたちへ支援している様子を中心に綴っています。放課後の時間に過ごす子どもたちの様子や、避難生活を続けている保護者の声など、現場でしか聞けないことを切実に語っています。ご覧ください。

<http://blog.goo.ne.jp/fukushima-kodomo/>

ぴあさぽ! ホームページ

今年7月22日。当事業ではHPを開設しました!私たちの活動を言葉で伝えるのは難しく、どうしたらみんなに届くだろう、伝わるだろうと考え、たどり着いたのがHPです。日々の活動や雰囲気、スタッフのこと、届いたみなさんに伝わればと思います。

<http://piasapo.beans-fukushima.or.jp/>

インターネットで寄付のお願いも

実は!ビーンズでは、インターネットを使った寄付(オンライン寄付)も受付しております。仮設の子ども支援「うつくしまふくしま子ども未来応援プロジェクト」では、GiveOneというオンライン寄付サイトからの寄付ができます。

①ビーンズ寄付ページ

http://www.k5.dion.ne.jp/~beans-f/beans_kihu.html

②ビーンズ寄付ページ・その2 (Give One)

<http://www.giveone.net/cp/PG/CtrlPage.aspx?ctr=pm&pmk=10252>

◆寄付キャンペーン実施します!

ビーンズでは、フリースクールや仮設の子ども支援他、様々な子ども若者活動で寄付を必要としております。今年も皆さまからたくさんのご寄付を頂き、ありがとうございました。心から御礼申し上げます。11月27日~12月27日の1カ月間、ビーンズは寄付キャンペーンを実施します。オンライン寄付も、郵便口座や、銀行口座からの寄付も、どちらも可能です。ぜひ応援をお願いします!皆様から頂いたご寄付は、子どもたちへのプログラム実施や、事務局の運営費用に使わせていただきます。

オンライン
寄付って?

教えて・オンライン寄付♪

GiveOne(<http://www.giveone.net>)はクレジットカードとインターネットの繋がるパソコンがあれば、銀行に行かなくてもお家で寄付が気軽にできるという公益財団法人パブリックリソース財団の提供している仕組みです。財団の審査基準をクリアした114団体が登録されています(ビーンズもその一つ)。2001年よりスタートし、これまでの寄付総額が1億4千万円を超えている経験と実績のある安心した財団です。毎月自動引き落としで定額が寄付される「マンスリー寄付」も可能です。なお、GiveOneを通じての寄付は寄付控除の対象にもなりません。

「GiveOne」に紹介した情報を
ひとつのページに
まとめました!



SoftBankチャリティホワイト うつくしまふくしま 子ども未来応援 プロジェクト紹介

安達仮設で「師匠」と呼ばれるようになって、私は二つ歳を取りましたが、子どもはもう2年半もここで暮らしています。今は、子どもにとって、「ふるさと」とは違う極めて厳しい環境です。でも子どもは笑顔を絶やしません。ぜひご覧ください。

http://www.softbank.jp/mobile/special/charity_white/article201307/

トヨタ財団広報紙 JOINT (ジョイント)

2011年9月から開始した「うつくしまふくしま子ども未来応援プロジェクト」の活動を、トヨタ財団さんの広報紙「JOINT(2012.April)」に掲載していただきました。とても丁寧に作っていただいたので、ぜひ一読ください。

(ネット上では13~14ページに掲載)
<http://www.toyotafound.or.jp/joint/data/joint09.pdf>

ふくしま結ネット

福島県内外に避難しているお母さん達からよく聞かれるのが「避難生活に必要な情報の収集が大変です…」といった言葉でした。「ふくしま結ネット」はパソコン、スマートフォン、携帯からアクセスできる母子避難者向け情報ポータルサイトです。東日本大震災中央子ども支援センター福島窓口は、ビーンズふくしまが受託、運営しています。

<http://yuinet.beans-fukushima.or.jp/>

まずはビーンズふくしまのホームページへ!
<http://www.k5.dion.ne.jp/~beans-f/>

ビーンズふくしま 検索

画面左側にある

「ビーンズの世界」をクリック♪